

# 公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和4年度第4回理事会議事録

日時：令和4年7月20日（水）19時15分～21時10分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoomミーティング）

議長：原田

議事録作成：神田

出席：

（都臨技事務所にて参加）7名

浄土、加藤、府川、市川、神田、高橋監事、佐野監事

以下の出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅より参加）10名

原田、杉岡、中村、米山、三橋、相馬、竹澤、山方、浅野、飛知和

（職場から参加）6名

星野：勤務先 東京都清瀬市松山3-1-24 結核予防会複十字病院 臨床検査部

平木：勤務先 東京都新宿区河田町8-1 東京女子医科大学病院 中央検査部

米谷：勤務先 東京都三鷹市下連雀5-4-1 杏林大学保健学部臨床検査学科

畑田：勤務先 東京都渋谷区神宮前4-3-6 伊藤病院 検査室

堀口：勤務先 東京都港区西新橋3-19-18 東京慈恵会医科大学附属病院 輸血細胞治療部

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町1-48 税理士法人 MY ユニット

計23名

欠席：岩瀬、近藤、末永、山崎

## 議事の経過の要領およびその結果

定刻、東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

### 1. 議事録

- ・令和4年度第3回理事会議事録が承認された。
- ・2022年度第3回執行理事会議事録が承認された。

### 2. 報告事項

#### 1) 学術部

##### (1) 学術部会

- ・6月20日に第3回学術部会を開催した。
- ・生理検査研究班から、Web研修会の参加者向け事前資料の送付依頼があった場合はメールにリンクを添付するなどの対応を検討することになった。
- ・Zoomのログイン時の二重認証エラーに対し、使用PCを各自固定して定期的にログインしてみるように提案することにした。
- ・血液検査研究班の研修会での生涯教育履修点数加算標記の誤りについて問い合わせがあり血液検査研究班の班長が直接当事者に説明と謝罪を行った。HPにも謝罪文を掲載する予定。
- ・次回は7月25日（月）に第4回学術部会を開催予定。

##### (2) 編集委員会

- ・微生物と生理機能から合わせて4つの投稿論文の査読が終了した。
- ・病理の投稿論文は所属に問題があり今回は取りやめる措置をとった。今後、所属を変更し再投稿をはたらきかける。
- ・第2回編集委員会は7月28日（木）開催予定。
- ・各部局や幹事の名簿を10月号に掲載予定、名簿を共有ドライブから確認できるようにする。期限は今月末とする。
- ・会誌に掲載の予定がある部局は7月までに原稿をまとめ山方理事、平木理事に連絡する。

##### (3) 精度管理委員会

- ・6月28日に第3回精度管理委員会を開催した。
- ・2021年度精度管理の報告は、昨年度と同様にPowerPointと音声付きのものを、期間を定めHPに掲載する。HPへの掲載は広報委員会に依頼する。
- ・福岡県技師会からプール血清を購入申請した。10月13日に日本大学病院に到着予定（浄土理事受取り）。
- ・日赤へのモノクロナール抗体の譲渡願いを提出した。
- ・2022年度の精度管理調査の試料は東京医科歯科大学病院を借りて作成する。試料の発送は3次梱包を徹底するように指導があり、梱包容器の値上がりが見込まれる。（1梱包あたり300円程度）今年度は金額がまだはっきりせず各施設にお知らせして出来ていない状況でありこのままの参加料で今回は行うこととした。梱包容器は検討し、次年度予算に組み込む。

#### (4) 生涯教育制度実行委員会

- ・6月8日に行われた定時総会には83名の参加があった。
- ・6月の学術研究班研修会は、4研究班の開催があり、のべ854名の参加があった。
- ・初級研修会は、3分野の開催があり、のべ815名の参加があった。
- ・自己申告会場研修は、過去月分として5月分で3件、7名の申請があった。6月分でのべ74名の申請があった。

### 2) 学会運営部

#### (1) 第17回東京都医学検査学会

- ・学会の事前登録者は20名程度、演題は1演題という状況である。演題募集の締め切りは7月末であるが8月末まで延長が可能。
- ・コロナの影響から50%収容を遵守するため、生理検査ハンズオンセミナーは中止を決定した。これにより400名弱の人数収容が見込まれる。
- ・施設連絡者会議は中止となった。
- ・今後は8月末に演題を締め切り、9月中頃までにプログラムの変更を仕上げ、11月末にプログラム集を会員に向けて発送する予定である。

#### (2) 学会長推薦委員会

- ・6月30日に学会長推薦委員会を開催した。
- ・星野理事が学会長推薦委員会委員長に就任した。
- ・学会長候補者として、三浦ひとみ氏（東京女子医科大学病院）、中村香代子氏（順天堂大学医学部附属練馬病院）、三橋太氏（日本医科大学千葉北総病院）の3名が上がり、委員会としては三浦ひとみ氏を推薦することを決定し審議依頼がされた。

### 3) 支部運営

#### (1) 都民祭り、健康祭りについて

- ・西支部の稲城ふれあい保健・医療まつりに参加する。都臨技地域保健共催事業部で作成した臨床検査技師紹介のパンフレットデータをポスターで使用する予定。
- ・北支部の予定していた大新宿区まつりは中止となった。
- ・東支部の江戸川区民まつりは中止となった。昨年度と同様に都臨技の紹介をWebに上げる予定である。江東区民まつりはまだ連絡が来ていない。
- ・南支部の情報はなし

#### (2) タスク・シフト/シェア講習会について

- ・7月17日(日)に第2回タスク・シフト/シェア講習会を開催した。
- ・会場であったベルサール神保町は前日準備が出来なかったため、当日の7時から準備を行った。また通常8名の実務員で行うところ今回は11名で準備等を行った。準備の段取りもつかめてきたため、次回の7月31日は規定どおりの8名、8時集合で行う。
- ・7月31日は予定通り開催するが、コロナウイルスの急速な感染拡大を踏まえ8月21日の開催について検討した結果、原田会長と三橋理事で開催方針を決めていくことになった。
- ・実務員を担当するには自身が研修を受講済みである必要があるため、まだ受講していない新任の理事は出来るだけ早い段階での受講をお願いする。

#### (2) 選挙管理委員会

- ・報告事項なし。

### 4) 地域保健共催事業部

#### (1) 地域保健共催部会

- ・検査と健康展の事前打ち合わせと見学を7月4日に行った。
- ・東京スカイツリータウン側で決めている感染対策に準拠する必要があるため、血管年齢測定や乳癌触診モデルなどの消毒をどうしていくか今後決めていく。
- ・メーリングリスト作成のため、各支部の担当者とメールアドレスのリストを支部長経由で提出してもらうこととした。
- ・リクルートのインタビューについては7月7日にZoomによる取材が執り行われた。

#### (2) STI 予防委員会

- ・7月11日に日大豊山女子高校のSTI 予防教室が終了した。
- ・7月27日に東京工科大学でSTI 予防教室を開催予定。学校側の要望で動画を配信することになり、Googleドライブに動画をあげ、承認を得た教員のみがGoogleドライブにアクセスし、各教室で動画を閲覧できる仕組みとする。
- ・動画作成にあたり、画像のあるものと無いもので20分ずつの動画が必要となるが講師料は1本分とし、行動費を支払うこととした。
- ・次回STI 予防委員会は7月21日開催予定。

#### (3) フォーラム委員会

- ・報告事項なし

#### (4) 学生対象講演会

- ・都臨技学会の学生向け企画と一緒に参加する形をとる。

#### (5) 教育施設連絡者会議

- ・報告事項なし

### 5) 会計部

#### (1) 会計部報告

- ・2022年6月の収支会計報告がなされた。

### 6) 庶務部

#### (1) 庶務部報告

- ・会員数報告がなされた。正会員数 7195 名、賛助会員 68 社、学生会員 1 名、名誉会員 14 名。
- ・新入会員の審議依頼がなされた。
- ・理事研修会を 10 月 30 日（日）9 時から 12 時に TKP 市ヶ谷で開催予定。審議依頼がなされた。
- ・会議資料の印刷について事務員の方の労力を考え、今後は行わない方針。当日事務所で理事会に参加される監事の方に向けて資料を 1~2 部事務所に用意する。
- ・事前資料についても基本は Google ドライブで共有し確認する。
- ・開催通知はこれまで通り郵送とする。

#### (2) 役員候補者選出委員

- ・報告事項なし

### 7) 事務局

#### (1) 事務局報告

- ・6 月事務局報告書の確認がなされた。
- ・新役員の名簿を HP に掲載した。
- ・新役員および役職等が変更された役員の名刺を発注し校正がきている段階である。
- ・超音波スクリーニングネットワークからの、研修会後援および名義使用、HP への案内掲載の依頼に対し、例年通り許可の回答とする報告がされた。
- ・埼玉県臨床検査技師会からの 1 都 2 県臨床化学検査研究班合同研修会の研修会共催依頼について、例年通り許可の回答とする報告がされた。
- ・医療の改善活動全国大会 in 東京の後援名義使用について審議依頼がなされた。
- ・愛の献血助け合い運動のポスターを事務所に掲示した。
- ・非会員の個人から修士論文研究のためのインタビュー調査について協力依頼があった。回答方法に課題があり会としての対応は難しいため、お断りすることとなった。
- ・日臨技から、2023 年 5 月に群馬県で開催される第 72 回医学検査学会 HP のバナーを都臨技 HP に掲載する依頼があり、対応済みである。

#### (2) 表彰選考委員会

- ・医療功労賞の募集要項が来ているが対象者はなし
- ・西支部から委員の推薦が 1 名あり、審議依頼がされた。

#### (3) 広報委員会

- ・メーリングリスト作成申請書は、事務局が作成し使用する。メーリングリストの使用期限は 2 年とし理事の改選時期（6 月）に合わせ新たに申請する運用とした。
- ・ホームページの更新は株式会社ラヴァーレに依頼をしているが、月に 13 回以内という契約の制限がある。学術研究班班長の権限で更新依頼も可能としていたが、タスク・シフト/シェア講習会の案内や初級研修会の動画公開等があり今後更新回数が増えることが予測されるため急がない案件は広報委員会で集約し週 2 回の更新依頼にする。直接ラヴァーレに依頼する際には必ず Cc:に広報委員会のアドレスを入れ、広報委員会で更新回数を把握できるようにする。
- ・西支部より委員の推薦が 1 名あり、審議依頼がされた。

### 8) 副会長報告

#### (1) 杉岡副会長

- ・理事会を欠席した理事は後日、Zoom の録画を確認するようお願いしたい。
- ・6 月 25 日に開催された日臨技総会で、日臨技理事、首都圏支部の支部長に就任した。
- ・7 月 16 日に日臨技理事会が開催される。理事研修会は延期となった。
- ・10 月 1 日、2 日に第 58 回関甲信支部首都圏医学検査学会が宇都宮で開催される。学会長から演題募集の呼びかけがあった。

#### (2) 中村副会長

- ・70 周年記念誌に関し、8 月末締切りで原稿執筆を依頼している。
- ・担当も決めているため、8 月末で原稿の提出をお願いしたい。
- ・岩井会長の祝辞ページについてはどのような構成にするか今後考えていく。
- ・帝京短期大学から、寄稿辞退の連絡がありページの削除をした。
- ・6 月 30 日に都庁へ令和 3 年度の事業報告を提出した。
- ・6 月 29 日の日本臨床検査技師連盟の首都圏支部ブロック会議があり、ブロック長に就任した。

#### (3) 米山副会長

- ・東京都歴史文化財団から招待カードが届き、HP に申し込みの案内を掲載した。先週末から 45~6 名の申し込みがきている。
- ・今年度予算で購入予定のノートパソコンは、今週末納品予定である。見積もりより安く購入する事が出来たため 11 台購入予定であったが 12 台購入する事が出来た。1 台分は予備とする。

### 9) 会長報告

- ・栃木県、群馬県からそれぞれ学会案内、演題登録のお願い、参加のお願いが届いている。
- ・6 月 25 日一都八県会長会議が開催された。
- ・11 月 12 日長野県の軽井沢プリンスホテルで人材育成研修会が開催される。時間は 12 時半受付開始となり、13 時から 16 時までとなる。都臨技からは畑田理事、加藤理事、神田理事の 3 名に参加を依頼する。
- ・一都八県会長会議の執行体制について、今年度から議長を長野県会長の實原会長が担当し、副議長を栃木県会長の内田会長と千葉県会長の綿引会長が担当することになった。
- ・支部学会については令和 10 年に担当が回ってくる予定だが、その間に全国学会がもう一度入ってくるため、順番が変更される可能性がある。

・日臨技総会の委任状の執行率は東京都が最下位で 34.16%であった。来年はなんらかの対応が必要である。

10) その他

(1) 浅野理事より

・臨地実習指導者講習会について、首都圏支部では今年度 2 回の開催予定で 11 月 3 日 (木) と来年 2 月か 3 月に 1 回予定されている。

3. 審議事項

- 1) 新入会会員 48 名について審議の結果、承認された。
- 2) 理事研修会 (10 月 30 日) について審議の結果、承認された。
- 3) 超音波スクリーニングネットワークの研修会後援および名義使用、HP への案内掲載の依頼について審議の結果、承認された。
- 3) 医療の改善活動全国大会 in 東京の後援名義使用について審議の結果、承認された。
- 4) 表彰選考委員会委員の推薦について審議の結果、承認された。
- 5) 広報委員会委員の推薦について審議の結果、承認された。
- 6) 三浦ひとみ氏の第 18 回東京都医学検査学会の学会長について審議の結果、承認された。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し 21 時 20 分に解散した。本日の Web 会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2022 年 7 月 20 日 (水)

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

議事録作成 神田裕介

議長  
(原田)

原田典明



監事  
(高橋)

高橋秀治



監事  
(佐野)

佐野和三



監事  
(遠藤)

遠藤盛人

